



# Flash News

三重大学

第97号

## 目次

- 三重大学オープンキャンパス2011〈入試チーム〉
- 小中学生のための風力発電体験学習〈工学部〉
- イノベータ養成のためのサンドイッチ教育~養成対象者成果報告会~(地域イノベーション学研究所)
- 三重県へのUターン就職について考えるセミナー&パネルディスカッション(社会連携研究センター)
- 環境座談会~防災・エネルギー・国際・環境人材~(環境管理推進センター)
- みえ発 音楽療法フェスティバル2~音楽の森~〈教育学部〉
- 第1回三重大新ブランド開発コンペティション(若手職員自主勉強・交流会)
- 大学生ネットパトロールボランティア学習会〈教育学部〉
- 尾鷲総合病院が「醫之礎」の碑を寄贈〈医学部〉
- 渡邊文二奨学生採用決定通知書伝達式(生物資源学研究所・生物資源学部)
- レゴロボット競技会2011〈工学部〉
- 公開講座「リフレッシュ理科教室」〈工学部〉

ご報告

## 三重大学オープンキャンパス2011

8月1日および8月3日、オープンキャンパスを開催しました。高校生をはじめ保護者の皆様に三重大学を実際に見て聞いて知っていただく最良の機会として、学部学科紹介、体験授業、体験実習、模擬裁判、保護者向け企画、新病院見学、研究室見学、入試相談など、趣向を凝らした企画を行いました。参加者は全体の約6割が県内からで、猛暑の中、約4,500名が参加されました。本年度からの学長による保護者向け新企画も大盛況でした。10月1日には、秋の入試説明会を講堂にて開催します。



保護者のための説明会の様子



講堂 大ホールにて

## イノベータ養成のためのサンドイッチ教育~養成対象者成果報告会~



8月4日、メディアホールにおいて、標記報告会を開催しました。本事業は、平成22年度から社会連携研究センターがJST「イノベーション創出若手人材育成プログラム」の採択を受け、進められてきました。養成対象者4名による取り組み成果の発表に対して、コメンテーターとしてご参加いただいた企業関係者4名と三重大学の教授3名から様々な質疑や意見が出され、養成対象者が今後社会に出て行く上で不足する部分や、企業が必要とする人材像に迫るための方法について、どうすればよいか熱心な意見交換が行われました。今後もこのような取り組みを継続的に実施し、大学と企業との交流を深め、相互に本音を議論する場として、より良いシステム構築を推進していきます。

## 環境座談会~防災・エネルギー・国際・環境人材~

8月1日に標記座談会を開催しました。当日は、内田淳正学長、朴恵淑環境・国際担当理事、武田保雄統括・研究担当理事、竹田寛附属病院長、畑中重光防災担当学長補佐、三重県の小林修博地震対策室長、中部電力株式会社の渡邊広志執行役員環境部長、学生災害ボランティア、三重大学外国人留学生、三重大学環境ISO学生委員会計12名の参加により、東日本大震災や原発事故への対応状況や体験談および今後の取組等について活発な意見交換がなされました。最後に学長から「人の絆が、防災、環境、エネルギーも正しい方向に変えることができ、人の絆を築くには人への思いやりが大切」とのメッセージがあり盛会のうちに終了しました。



7月

22日

## 「第1回三重大新ブランド開発コンペティション」開催

メディアホールにて若手教職員、生協学生委員会、ピアサポーター学生委員会らが50名出席し、23案中5件が上位候補として発表されました。



5日

## 小中学生のための風力発電体験学習

新産業創成研究拠点で標記体験学習が開催されました。参加した小中学生32名は、模擬授業や実際に風車を組み立てるなど、楽しい一日を過ごしました。



8日

## 大学生ネットパトロールボランティア学習会



三重県教育委員会の「ケータイ・ネット対策事業」の一環として、スマートフォンを使い、問題サイトの探し方などについてのノウハウを学ぶ学習会が行われました。

8月

2日

## 尾鷲総合病院が「いのしずえ醫之礎」の碑を寄贈

来年度以降の解剖体感謝式で使用する「いのしずえ醫之礎」の碑が三重大学医学部に寄贈されました。



5日

## 三重県へのUターン就職について考えるセミナー&パネルディスカッション

アスト津4階第1会議室にて開催された標記セミナーでは、本学の西村訓弘学長補佐による基調講演などが行われ、50名ほどが参加し熱心に耳を傾けていました。



8日

## 渡邊文二奨学生採用決定通知書伝達式

四日市市の食品会社「三昌物産株式会社」において、標記伝達式を挙行了しました。伝達式には渡邊正夫社長、内田淳正学長ら関係者が出席し、本年度の奨学生4人に採用決定通知書が手渡されました。



3日

## レゴロボット競技会2011

理工学科1年生の授業の一環で、自らレゴで組み立てたロボットの性能を競いました。一般の方々にも見学いただき、大いに盛り上がりしました。



レゴでつくられたロボット



競技の様子

7日

## みえ発 音楽療法フェスティバル2～音楽の森～

標記企画は、10年前から開催されている本学の学生と教員が企画・実践しているウィリアムズ症候群の患児と家族のための芸術プログラムの一環です。参加者は、様々な音楽を体験しました。



20日

## 公開講座「リフレッシュ理科教室」

応用物理学会、津市教育委員会との共催で標記講座を開催しました。参加した小中学生136名は、熱心に工作に取り組み、作品が説明通りに動く事に歓声をあげていました。



## ご報告

- 7/26 第4回定例記者懇談会を開催しました。〈総務チーム広報室〉
- 8/6、7 親子(孫)で120%科学を楽しむ仮説実験講座が開催され、69名が参加しました。〈生物資源学研究科チーム〉
- 8/11 「環境情報科学館」建設予定地で大地震による液状化の痕跡が発掘されました。〈人文学部〉
- 8/9～24 「第3回夏休みものづくり・体験セミナー」が中学生を対象に開催されました。〈工学部〉
- 8/23、24 伊賀地区高等学校進路指導協議会「大学生活体験講座」が開催され、約350名が参加しました。〈入試チーム〉